

案件3 事前質問・意見等について

①	2.	ごみ排出量の推移について	質問者	溝江委員
質問 意見	市民1人1日当たりのごみ排出量の結果が、この6年間横ばい傾向が続いている原因について伺いたい。			
回答	<p>[環境政策課]</p> <p>これまで、ごみ排出量は、家庭ごみの有料化、事業系紙ごみの受入規制などの施策により減少しましたが、その施策の効果が一巡し、定着したものと考えております。</p> <p>今後更なるごみの減量を図るため、既存の各種啓発を継続・強化していくとともに、新たな取組が必要だと考えております。</p>			
②		令和2年度のごみ処理実績について	質問者	鈴木会長
質問 意見	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による影響がごみ排出量にどのように影響しているのか教えてください。一般廃棄物、産業廃棄物のそれぞれの傾向など詳細なデータがありましたら提供いただけませんか。 ・ごみ排出量は、平成27年度から横ばい傾向となっています。既存の取組について点検するとともに、新たな取組を導入することも重要です。 			
回答	<p>[環境政策課]</p> <p>令和2年度の1人1日当たりごみ排出量は、過去5年の平均と比較して家庭系ごみが12.6gの増、事業系ごみが9.2gの減となっており、全体としては3.4gの増となりました。また、令和2年度では直接搬入量と粗大ごみの増加が顕著となっております。</p> <p>これは市民が外出を控え、家庭内での消費が増えたことによるものと、飲食店やホテルなどにおける経済活動が停滞したことによるもの、そして家にいる時間の活用と経費節約を目的としたものと考えており、いずれも新型コロナウイルス感染症の影響と考えております。</p> <p>なお、事業系可燃ごみの直接搬入量の増加について清掃工場が聞き取りを行ったところ、新型コロナウイルス感染症の影響で営業まわりができなくなったため、事務所の掃除を行ったと回答した事務所が多くあったとのことでした。</p> <p>産業廃棄物について、当市では処理データを取りまとめていないため、その傾向については分かりません。</p> <p>資料について、別紙1は過去5年間の平均と令和2年度の一人1日当たり排出量の比較、別紙2は月ごとの排出量の推移です。</p> <p>ごみ減量の取組に係る御意見については、真摯に受け止め、ごみ減量化を一層推進してまいります。</p>			